

UI/UXデザインコンサルティング

～御社のITをデザイン力でバリューアップします～

システム開発の現場で増加する“デザイン”プロジェクト

近年、IT活用の範囲は、顧客接点や店頭現場などフロント領域へとますます急速に広がり、複雑化しています。このような領域では、機能・性能に留まらない、利用者の体験をどのように総合的にデザインするかが重要です。



これまでの開発プロジェクト

- 基幹系システム中心
- 利用者は固定的/限定的
- 要件は主管部門にヒアリング
- 機能・性能がIT効果決定



増加する“デザイン”プロジェクト

- フロント系システム中心
- 利用者は多様/複雑/変化に富む
- 主管部門も“真の要件”を把握せず
- 利用者の“体験”がIT効果決定

“デザイン”プロジェクトにおける課題とは？

このような領域では、従来慣れ親しんだ方法論が通用しないことが多く、システム開発の難易度を高めています。課題を乗り越え、いかに投資対効果の高いITの具現化に結び付けるかが、企業にとっての課題となっています。

“ユーザー視点”に立つことの難しさ



- 利用者の数が多く、ニーズも多様
- 前提や環境の変化も激しく、要件が流動的
- バックグラウンドやリテラシーもばらばら

“デザイン”方法論やノウハウの不足



- 社内の人材・ノウハウは十分に蓄積されていない
- システムベンダーのデザイン意識はまだまだ低い
- デザインファームや制作会社は言葉・思考が違う

“UI/UXデザインコンサルティング”のソリューション

UI/UXデザインコンサルティングとは、これら課題の解決を図る、NRIならではの統合ソリューションサービスです。国内最大規模のコンサルタント・エンジニア・UXデザイナーを結集し、お客様の“デザイン”プロジェクトを推進します。

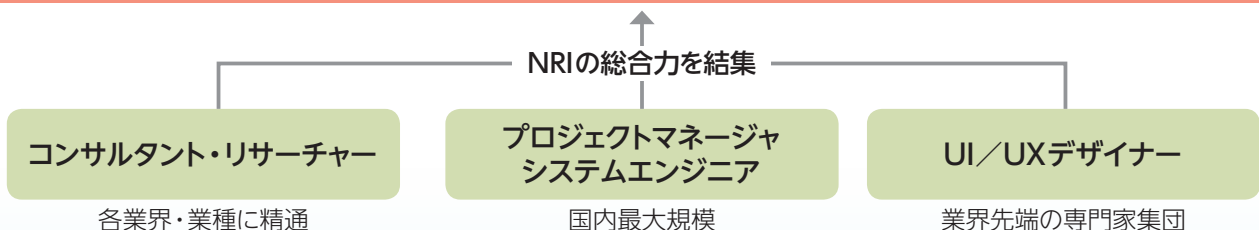
UI/UXデザインコンサルティング

システム化構想のコンセプト策定支援

- 多様化・複雑化する“ユーザー”の心理や未知の実態を明らかにし、真のニーズへと迫る。
- 迅速なプロトタイピングによる、最適なUI/UXのコンセプトを導き出す専門サービスです。

UI/UXプロジェクトのPM支援

- 適切なベンダー選定や、要件伝達・併走を通じ、構想したコンセプトを実装構築へと導く。
- お客様の立場で、全体をマネジメントし、プロジェクトを成功へと導くための専門サービスです。



サービス構成

UI/UXの専門家がプロジェクト特性を見極め、デザイン手法からプロジェクトに最適な手法を設定し、プロジェクトのデザインマネージメントを推進します。

システム化構想のコンセプト策定支援

プロジェクトの初期段階にユーザーと行動を分析し、デザインのゴールを定めます。

ユーザー利用実態調査

UXコンセプト設計

UXレベル評価分析

プロトタイピング

UXの課題把握

UX要件定義

UI/UXプロジェクトのPM支援

デザインの要件をベンダーに橋渡し、品質達成のためのベンダーコントロールをします。

デザインプロジェクト計画

デザインプロセス監理

デザインRFP作成

UI設計標準化

デザインファーム調達

UI設計の品質検証

お客様事例

導入企業	背景・課題	支援内容
通信A社 店頭接客システム再構築プロジェクト	A社では、顧客対応品質の飛躍的向上を狙い、販売店の店頭で用いるシステムの刷新を決断。 現行システムはUI改善を繰り返してきたが、ユーザーの不満が解消されず、人材流出の要因ともなっていた。	NRIでは、A社がつかんでいなかった店頭スタッフの深層心理・行動を分析し、有用なUI設計を実現することで、同社の店頭スタッフの満足度を高め、人材流出の抑制に貢献。
保険B社 タブレット営業端末システム構築プロジェクト	営業職員が活動管理、設計販売に用いる営業端末の利用度を高めるため、持ち運びが容易なタブレット向けシステムを構築。 リテラシーのばらつきや、社内・客先など業務環境が多様であるため利用状況への十分な考慮が必要。	NRIは要件定義段階で参画。ユーザーへのインタビューや行動観察により現状課題と潜在ニーズを導出し、新業務とUI要件を定義。タッチデバイスの特性を活かしたユーザビリティ品質の確保により、利用率・業務効率向上。
不動産C社 基幹業務システム再構築プロジェクト	C社では“業務の最大限の効率化”を目指し、複数組織を跨ぐ基幹業務システムの再構築。 “業務の最大限の効率化”には、オーナー・テナント・工事担当などの多様なユーザーに対し、分かりやすさ・使いやすさが求められる。しかし、ITベンダーにはノウハウがなく、そのためのプロセスが実施できなかった。	NRIでは、ユーザー利用実態に基づいたUI/UXの要件事項を明示化し、ITベンダーの画面設計のプロセス・体制・成果物をコントロールすることで、分かりやすさ・使いやすさの設計品質を確保。

オプション

今のシステムを評価したい・課題を可視化したい

▶ 現行画面のUI評価・改善(エキスパートレビュー)

社員によるアイデア創出でサービスを考えたい

▶ アイデア創発のワークショップ運営支援

お客様に使いやすさを提案できる人材を育てたい

▶ 現行画面でのUI改善研修(画面改善トライアル)

利用ログデータを用いて、UI/UXを改善したい

▶ ユーザー利用ログによる行動解析

【問合せ先】

株式会社野村総合研究所 システムコンサルティング事業本部

Mail: ux-design@nri.co.jp